

Diátaxis: Joomla ドキュメントの改善

<https://magazine.joomla.org/all-issues/december-2024/di%C3%A1taxis-improving-joomla-documentation>



2024 年 12 月 19 日

ダイアタキスは、異なるニーズに対応するために、ドキュメントを **4 つのカテゴリ**に分割して改善する方法です。このアプローチを使用して Joomla のドキュメントを改善しますが、独自の拡張機能をドキュメント化したり、クライアント用のユーザー マニュアルを作成したりすることもできます。

ドキュメントは Joomla にとって非常に重要です。これは新しいユーザーにとってのメイン エントランスであり、あらゆる可能性を便利に使用するために必要です。ドキュメントが改善されると、より多くのユーザーが Joomla に引き寄せられ、快適に使い続けることができます。

さまざまなニーズによりよく対応

ドキュメントはさまざまな方法で使用されます。たとえば、

- 基本事項を学び、トピックに慣れるため。
- 特定の作業を実行するため。
- 可能な設定と定義を調べるため。
- または、理解を深めるため。

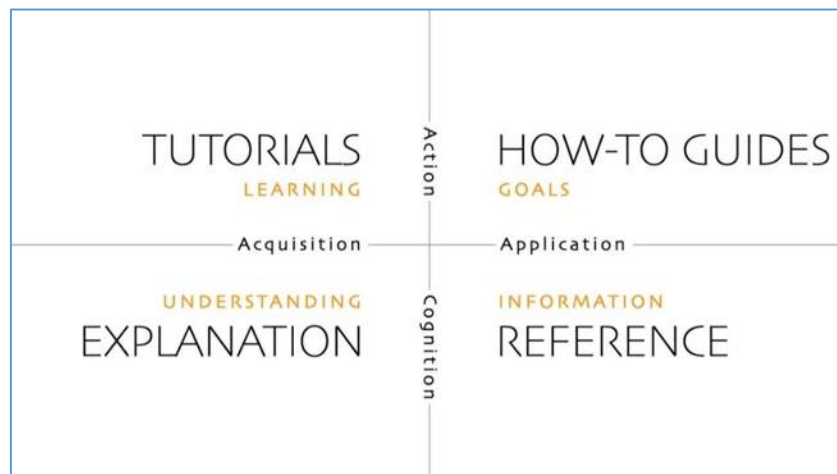
これらのケースごとに、異なる形式のドキュメントが必要です。使用されている用語の意味を調べるときに、大規模なステップバイステップのチュートリアルを経る必要はありません。一方、Joomla (の一部) を初めて使用する場合は、いきなり難しい状況に放り込まれるのは避けたいものです。

上記の 4 つの異なるドキュメントの使用法は、ユーザーのニーズを 2 つの次元に分割した結果です。

- 実践的な手順 (アクション) と理論的な知識 (認知)。
- 学習に役立つ (習得) と作業を完了する (アプリケーション)。

自転車の乗り方や泳ぎ方を学ぶなど、実際にやってみることで物事を学ぶことができます。または、構造や理論的背景の説明を読んで学ぶこともできます。これは、アクションと認知です。

何かを勉強したり、実用的な目標を達成したり、仕事をこなしたりすることができます。これは習得と応用の違いです。



これにより、4 つの異なるユーザー ニーズを最大限に満たすことを目的とした 4 種類のドキュメントが実現します。

- ・ **チュートリアル**は、プロジェクトを実現するための一連の実践的な手順を学生に手取り足取り教えるレッスンです。トピックについて学習したいというニーズに応えます。
- ・ **ハウツーガイド**は、すでに熟練したユーザーを特定のタスクを完了するために必要な手順に導くレシピです。
- ・ **リファレンス**は、機械の技術的な説明を提供します。 情報指向です。
- ・ **説明**は、特定のトピックを散文的に明らかにし、明確にします。 理解したいというニーズに応えます。

これが Diátaxis フレームワークの基礎です。この方法論は、Python、Django、Django CMS、Wagtail (Python/Django CMS)、Ubuntu Core など、他のいくつかのオープン ソース プロジェクトのドキュメントを改善するために効果的に使用されました。

方向を見つけるためのコンパス

ドキュメントは、これら 4 つのタイプを意識的に区別することで改善されます。これらのタイプを統合すると、ドキュメントがわかりにくくなります。新しいユーザーが道を見つけるのに時間がかかり、経験豊富なユーザーが特定の情報を見つけるのに時間がかかります。必ずしもドキュメント全体を 4 つの部分に分割する必要があるわけではありませんが、作成プロセス中に項目がどのカテゴリに属するかを認識しておく役立ちます。



既存のドキュメントを徐々に改善する方法の 1 つは、各項目、個々の段落、または 1 つの文を、それらがどのようなニーズを満たすか分析することです。これは、次の 2 つの質問をすることで行われます。

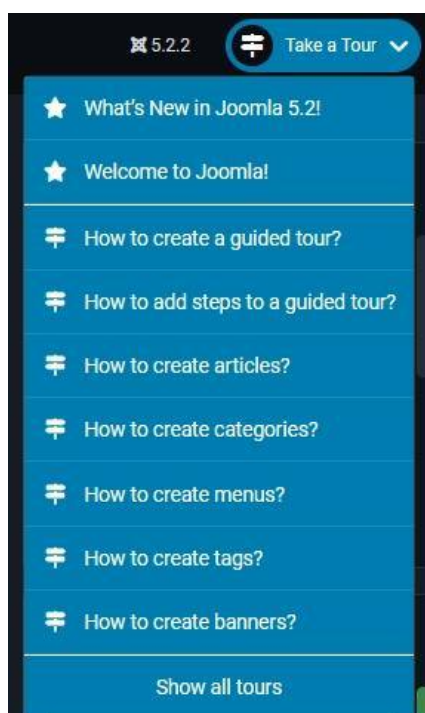
- ・ これは**実用的なもの**か、**理論的なもの**か? (図の上部または下部)
- ・ これは**研究用**か、**作業用**か? (図の左側または右側)

この分析を正しく行うには少し訓練が必要ですが、このコンパスを使用すると、直感的に区別するよりも正確に、何かがどのカテゴリに属するかを判断できます。 また、これらの部分を分離することで、より効果的に使用できます。

チュートリアルとハウツー ガイドは混同されることがよくあります。 チュートリアルは**入門**です。 チュートリアルの成果物よりも、それを**実行するプロセス**とそこから学ぶことの方が重要です。 一方、ハウツーガイドは、**特定の目標**を達成するためのレシピです。 チュートリアルのタイトルに「ハウツー」という言葉が含まれていても、騙されないでください。

Joomla のガイド付きツアー: ハウツー ガイド

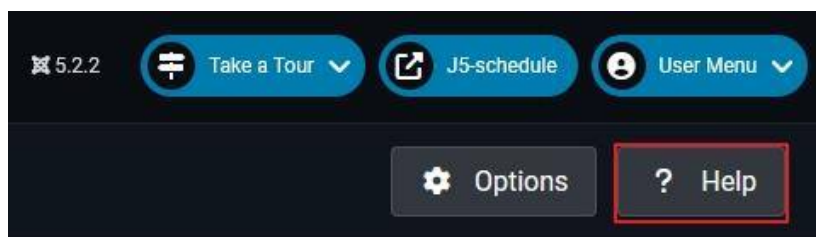
Joomla4.3 以降、Joomla ユーザーを対象とした特別なチュートリアルとハウツー ガイドが用意されています: ガイド付きツアー！です。



すばらしい短い**チュートリアル**とインタラクティブな**ハウツーガイド**。 すべて、命令型スタイル、説明や余分な情報の省略、目標を達成するための手順のみ、常に肯定的な結果につながるという Diátaxis の原則に準拠しています。

Joomla のヘルプ ページ: リファレンス

Joomla のバックエンドのコア ページにはヘルプ ボタンがあります。



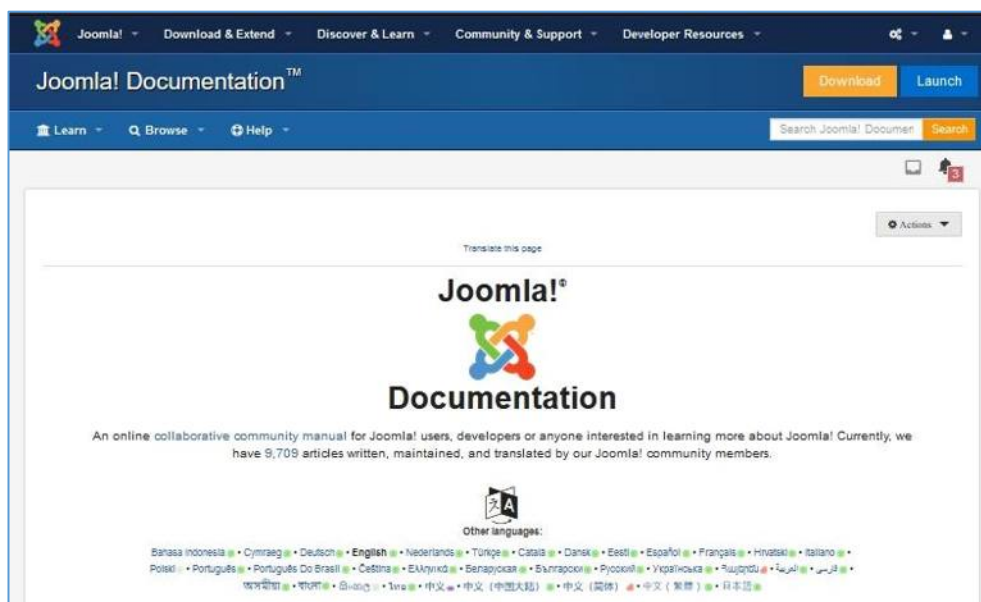
ヘルプ ボタンをクリックすると、そのページの可能性（どのフィールドに入力できるか、そのページで他に何ができるか）を説明するページを含むモーダル ウィンドウがポップアップ表示されます。 これは、Diátaxis フレームワークの意味で典型的な**参照資料**です。 つまり、そのページで実行できるすべてのことの**完全な概要**であり、指示や説明はあまりありません。 下部には、関連するヘルプ ページへのリンクがよくあります。

開発者マニュアル

The screenshot shows the Joomla! 5.2 documentation website. The top navigation bar includes the Joomla! logo, a "Joo..." link, and several menu items: "Documentation", "API", "Framework", "Using the CMS", "Migrations", "5.2 (Current)" (which is the active version), and "GitHub". There is also a search bar on the right. The left sidebar contains a list of documentation sections: "Introduction" (highlighted), "Development Strategy", "Get Started", "General Concepts", "Build Extensions", "Installation and Update", "Components", "Libraries", and "Modules". The main content area features a large heading: "Welcome to the Joomla! Programmers Documentation for Joomla 5.2".

Wiki

コンテンツをホストするための他のシステムの開発に取り組んでいます。先月の JDocs の将来に関するこの記事をご覧ください。しかし、どこに行っても、コンテンツを更新する必要があります。



Wiki 内の一部の情報は、他の情報とは少し切り離されています：

- ・ **ヘルプ ページ**。CMS バックエンドの各ページのリファレンス。最新の Joomla バージョンに更新されています。Wiki から削除できます。
- ・ **開発者マニュアル**。新しい情報が manual.joomla.org で見つかることを伝えるために、Wiki にリンクが配置されています。
- ・ Joomla プロジェクトとそのコミュニティに関する**一般情報**。これは、Joomla Volunteers Portal などのさまざまな joomla.org ページに配置する必要があります。

現在、Wiki 内の残りのコンテンツに焦点を当てています。どの記事を移行して更新する価値があるでしょうか？

移行と新しいコンテンツ: Diátaxis を使用!

Diátaxis メソッドの助けを借りて、より優れたユーザー ドキュメントを作成したいと考えています。2 つの戦略は、次の両方を実行することです：

- ・ **ボトムアップ**：更新して新しいドキュメント システムに移行する価値のある Wiki の古いコンテンツを再利用します。
- ・ **トップダウン**：必要な新しいドキュメントを探し、ギャップを埋めます。そのためには、まずユーザーのニーズを確認する必要があります。フォーラムやその他のヘルプ サイトで最も頻繁に寄せられる緊急の質問は何ですか？たとえば、[SEF URL](#) に関する質問や、サイトでの [SMTP メール](#)の使用に関する質問などです。

Diátaxis フレームワークの作成者である Daniele Procida によると、作業の 80% はおそらく優れたチュートリアルに費やす必要があるとのことでした。

そのため、ユーザー ドキュメントのコンテンツについては、次の点を最優先する必要があります：

- ・ 最もよく寄せられる**質問**に答える優れたチュートリアルを作成します。
- ・ 可能な場合は**既存のコンテンツを再利用**して更新します。
- ・ 必要な場合は**新しいコンテンツ**を作成します。
- ・ Diátaxis メソッドに従います。

Diátaxis、いくつかのリソース

- ・ ウェブサイト: diataxis.fr (.fr はフランスの国別コード トップレベル ドメインですが、ここでは一種の「フレームワーク」TLD として意図されていました 😊)
- ・ Daniele Procida、PyCon Australia 2017 での講演「[ドキュメント](#)について誰も教えてくれないこと」のビデオ
- ・ Daniele Procida による Python Docs コミュニティ ワークショップ 2022 の[ビデオ](#)、パート 1 とパート 2。

Joomla コミュニティ マガジンに掲載されている記事の一部は、特定のトピックに関する著者の個人的な意見や経験を表し、Joomla プロジェクトの公式見解と一致しない可能性があります

著者について

Herman Peeren

独立系でクリエイティブなソフトウェア ビルダー。パンチ カードからクラウド コンピューティングまで、さまざまな分野で活躍。モデル駆動型アプローチの提唱者。

モデリングが好きです。ソフトウェアを作成するときは、まず問題と解決策のモデルを作成します。これは哲学者が長年行ってきたことです。つまり、複雑な世界をよりよく理解するためにモデルを構築することです。モデルとモデリング言語は、クリエイティブ プロセスで見つかる抽象概念です。

コメント

Anibal Sanchez

2024 年 12 月 20 日金曜日 10:47

Joomla の画期的な取り組み、おめでとうございます！

素晴らしい記事ですね、Herman! 🎉 Diátaxis 方法論の導入は、Joomla ドキュメントの強化に向けた一歩です。さまざまな種類のドキュメントを構造化した方法は、ユーザーの多様なニーズに対応し、Joomla をはるかにアクセスしやすくユーザーフレンドリーなものにしています。

この取り組みは、Joomla の最近の歴史の中で画期的なユーザー指向のプロジェクトであり、真の価値をもたらします。素晴らしい仕事です! 🍌

以上